Ⅱ．貸借対照表

１．運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額　6,098,245,718円

２．高度専門医療に関する研究等を行う独立行政法人に関する法律（平成20年法律第93号）附則第８条第７項の規程に基づく当該事業年度末における保証債務の総額　8,591,586,700円

３．金融商品の状況に関する事項

当センターは、資金運用については預金及び公債に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入によっております。

また、当センターの診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図っております。

なお、借入金の使途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

４．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

区　　分	貸借対照表計上額	時　　価	差　　額
⑴現金及び預金	15,436	15,436	―
⑵医業未収金	6,437	6,437	―
⑶長期借入金	(16,105)	(16,682)	(577)
⑷未払金	(6,665)	(6,665)	(―)

注１．負債に計上されているものは（　）で示しております。

２．金融商品の時価の算定方法に関する事項

⑴　現金及び預金、⑵　医業未収金、⑷　未払金

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑶　長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

Ⅲ．損益計算書

１．国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

⑴　研究収益	2,558,938,377円
⑵　その他経常収益	12,560,514円

２．経常費用の内訳

⑴　給与費のうち、引当金繰入額	
賞与引当金繰入額	890,463,474円
退職給付引当金繰入額	65,460,055円
⑵　設備関係費のうち、減価償却費	
減価償却費	5,546,494,463円
⑶　経費のうち、引当金繰入額	
貸倒引当金繰入額	7,656,047円

３．財務収益の内訳

⑴　有価証券利息	31,675,908円

４．財務費用の内訳

⑴　支払利息	284,315,897円
⑵　その他	74,520円
合計	284,390,417円

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書

１．資金の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	15,436,970,109円
現金及び預金勘定のうち定期預金	△　9,079,171円
資金期末残高	15,427,890,938円

２．重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	1,104,686,964円

Ⅴ．行政サービス実施コスト計算書

⑴　国からの出向職員に係る引当外退職給付増加見積額は59,465,128円であります。

Ⅵ．退職給付引当金

１．退職給付債務に関する事項

区　　分	平成27年３月31日現在
退職給付債務　⑷	△　206,649,287円
未認識数理計算上の差異⑻	0円
退職給付引当金　⑹＝⑷＋⑻	△　206,649,287円

２．退職給付費用に関する事項

区　　分	平成27年３月31日現在
勤務費用	64,055,593円
利息費用	1,839,138円
過去勤務債務の損益処理額	0円
数理計算上の差異の損益処理額	△　434,676円
運営費交付金で財源措置された費用	434,766,603円
退職給付費用	500,226,658円

３．退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区　　分	平成27年３月31日現在
割引率	1.2％
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の償却年数	発生事業年度一括損益処理
数理計算上の差異の処理年数	発生事業年度一括損益処理